

令和4年

第1回市議会定例会 議案第25号

令和3(2021)年度函館市病院事業会計補正予算(第3号)

第1条 令和3(2021)年度函館市病院事業会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和3(2021)年度函館市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第2条第2号中「166,075人」を「166,372人」に、「267,410人」を「265,051人」に、「14,600人」を「12,405人」に、「13,310人」を「11,471人」に、「12,775人」を「9,813人」に、「19,118人」を「17,159人」に、同条第3号中「455.0人」を「455.8人」に、「1,105.0人」を「1,095.3人」に、「40.0人」を「34.0人」に、「55.0人」を「47.4人」に、「35.0人」を「26.9人」に、「79.0人」を「70.9人」に改める。

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 病院事業収益	22,126,101千円	3,381,490千円	25,507,591千円
第1項 医業収益	19,608,208千円	782,683千円	20,390,891千円
第3項 医業外収益	1,846,556千円	2,598,807千円	4,445,363千円
	支	出	
第1款 病院事業費用	21,533,266千円	746,583千円	22,279,849千円
第1項 医業費用	21,020,297千円	741,015千円	21,761,312千円
第2項 高等看護学院費用	163,294千円	5,568千円	168,862千円

第4条 予算第4条本文中「定める」の後ろに「(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額791,894千円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。)」を加える。

第5条 予算第7条中「10,212,929千円」を「10,472,104千円」に改める。

第6条 予算第8条中「基礎年金拠出金公的負担経費および追加費用」を「基礎年金

拠出金公的負担経費，追加費用および地域医療確保に要する経費」に，「294,908千円」を「458,196千円」に改める。

第7条 予算第9条中「6,477,847千円」を「6,894,129千円」に改める。

令和4年2月25日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

令和3年度函館市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業収益			22,126,101 ^{千円}	3,381,490 ^{千円}	25,507,591 ^{千円}	
	1 医業収益		19,608,208	782,683	20,390,891	
		1 入院収益	14,356,584	451,893	14,808,477	
		2 外来収益	4,496,988	316,794	4,813,782	
		3 その他医業収益	293,068	17,427	310,495	
		4 他会計負担金	461,568	△ 3,431	458,137	一般会計負担金を補正
	3 医業外収益		1,846,556	2,598,807	4,445,363	
		1 他会計負担金	754,165	6,447	760,612	一般会計負担金を補正
		3 他会計補助金	294,908	163,288	458,196	一般会計補助金を補正
		4 補助金	336,658	2,429,072	2,765,730	第二種感染症指定医療機関運営費補助金を削り，二次輪番病院運営費補助金を補正および新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金，感染症病床確保促進事業費補助金，看護職員等処遇改善事業補助金ならびに北海道新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業補助金を計上

支 出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業費用			21,533,266 ^{千円}	746,583 ^{千円}	22,279,849 ^{千円}	
	1 医業費用		21,020,297	741,015	21,761,312	
		1 給 与 費	10,097,740	253,607	10,351,347	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費, 法定福利費引当金繰入額および退職給付費を補正
		2 材 料 費	6,557,361	416,282	6,973,643	薬品費および診療材料費を補正
		3 経 費	3,672,010	71,126	3,743,136	委託料を補正
	2 高等看護学院費用		163,294	5,568	168,862	
		1 給 与 費	115,189	5,568	120,757	給料, 手当等および法定福利費を補正

令和3年度函館市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	3,229,343
減価償却費	602,648
固定資産除却費	15,223
長期前払消費税償却	30,231
修学資金貸付金貸倒引当金繰入額	22,503
資格取得資金貸付金貸倒引当金繰入額	1,595
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 826
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	54,566
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,846
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	8,819
長期前受金戻入額	△ 843,832
支払利息	258,292

小計

利息の支払額	△ 258,292
未払消費税等の増減額	△ 1,601

業務活動によるキャッシュ・フロー 3,159,515

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 153,397
長期貸付金の貸付による支出	△ 38,300
長期貸付金の返還による収入	1,200
国庫補助金等による収入	147,025
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	909,072

投資活動によるキャッシュ・フロー 865,600

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	1,310,000
一時借入金の返済による支出	△ 3,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,335,547
リース債務の返済による支出	△ 321,947

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 4,047,494

資金増加額 (又は減少額)	△ 22,379
資金期首残高	143,438
資金期末残高	<u>121,059</u>

給 与 費 補 正 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	1	(36) 1,337	10,439	4,350,846	4,439,355	8,800,640	1,671,464	10,472,104
補 正 前	1	(35) 1,321	10,439	4,450,715	4,287,396	8,748,550	1,464,379	10,212,929
比 較		(1) 16		△ 99,869	151,959	52,090	207,085	259,175

※ () 内は再任用短時間勤務職員およびパートタイム会計年度任用職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	管理職 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	初 任 給 調 整 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	小 計 (千円)	退 職 手 当 (千円)	合 計 (千円)
	補 正 後	56,023	88,909	81,015	112,538	203,093	48,813	582,357	76,427	918,319	81,078	117,990	943,120	661,942	57,750	4,029,374	409,981	4,439,355
	補 正 前	53,304	91,742	89,126	130,165	206,257	49,823	440,721	78,636	889,720	90,478	111,248	888,303	608,438	53,830	3,781,791	505,605	4,287,396
	比 較	2,719	△2,833	△8,111	△17,627	△3,164	△1,010	141,636	△2,209	28,599	△9,400	6,742	54,817	53,504	3,920	247,583	△95,624	151,959

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	1	() 1,052	10,439	3,807,926	4,290,500	8,108,865	1,533,638	9,642,503
補 正 前	1	() 1,050	10,439	3,877,353	4,139,464	8,027,256	1,324,608	9,351,864
比 較		() 2		△ 69,427	151,036	81,609	209,030	290,639

※ () 内は再任用短時間勤務職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	管理職 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	初 任 給 調 整 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	小 計 (千円)	退 職 手 当 (千円)	合 計 (千円)
	補 正 後	56,023	88,909	81,015	111,695	201,552	37,860	558,394	76,427	894,707	79,168	117,990	876,622	661,942	56,180	3,898,484	392,016	4,290,500
	補 正 前	53,304	91,742	89,126	130,165	206,257	39,812	428,039	78,636	864,778	83,523	111,248	816,473	608,438	53,830	3,655,371	484,093	4,139,464
	比 較	2,719	△2,833	△8,111	△18,470	△4,705	△1,952	130,355	△2,209	29,929	△4,355	6,742	60,149	53,504	2,350	243,113	△92,077	151,036

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
補 正 後		(36) 285		542,920	148,855	691,775	137,826	829,601
補 正 前		(35) 271		573,362	147,932	721,294	139,771	861,065
比 較		(1) 14		△ 30,442	923	△ 29,519	△ 1,945	△ 31,464

※ () 内はパートタイム会計年度任用職員 (外数)

手 当 等 の 内 訳	区 分	地 域 手 当 (千円)	初 任 給 調 整 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	小 計	退 職 手 当	合 計
	補 正 後	843	1,541	10,953	23,963	23,612	1,910	66,498	1,570	130,890	17,965	148,855
	補 正 前			10,011	12,682	24,942	6,955	71,830		126,420	21,512	147,932
	比 較	843	1,541	942	11,281	△1,330	△5,045	△5,332	1,570	4,470	△3,547	923

2 給料及び手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△ 99,869	その他の増減分	△ 99,869	職員の変動及びその他の減	
手当等	149,769	退職手当の増減分	△ 95,624	職員の変動等に伴う減	
		その他の増減分	245,393	職員の変動及びその他の増	

3 給料及び手当等の状況

(3) 級別職員数

ア 行政職給料表適用職員

区分	事務	
	級	職員数(人) 構成比(%)
令和4年1月1日現在	8級	1 2.2
	7級	1 2.2
	6級	6 13.0
	5級	
	4級	10 21.7
	3級	2 4.3
	2級	14 30.4
	1級	8 17.4
	再任用	() ()
		4 8.7
	計	() ()
		46 100

イ 技能労務職給料表適用職員

区分	技能労務	
	級	職員数(人) 構成比(%)
令和4年1月1日現在	3級	
	2級	
	1級	
	再任用	() ()
		1 100
計	() ()	
	1 100	

ウ 医療職給料表適用職員

区分	医師		医療技術員		看護師		准看護師		事務	
	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)
令和4年1月1日現在	8級		8級		8級	1 0.2	8級		8級	
	7級		7級	3 1.7	7級	3 0.5	7級		7級	
	6級		6級	5 2.8	6級	13 2.0	6級		6級	
	5級	8 6.2	5級		5級		5級		5級	
	4級	9 7.0	4級	30 16.9	4級	79 12.4	4級		4級	6 30.0
	3級	42 32.6	3級	9 5.1	3級	41 6.4	3級	6 37.5	3級	
	2級	14 10.8	2級	95 53.7	2級	310 48.6	2級	9 56.3	2級	12 60.0
	1級	56 43.4	1級	34 19.2	1級	182 28.5	1級		1級	2 10.0
	再任用	() ()	再任用	() ()	再任用	() ()	再任用	() ()	再任用	() ()
				1 0.6		9 1.4		1 6.2		
	計	() ()	計	() ()	計	() ()	計	() ()	計	() ()
		129 100		177 100		638 100		16 100		20 100

※ () 内は再任用短時間勤務職員(外数)

(既定の特殊勤務手当の説明を、次のとおり改める。)

(5) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師	医療技術員	看護師	准看護師	事務
給料総額に対する比率(%)	14.6	40.7	3.3	10.9	8.2	1.0
支給対象職員の比率(%) (令和4年1月1日現在)	65.1	90.0	41.3	72.4	76.5	6.2
支給対象職員1人当たり 平均支給月額(円)	69,245	205,791	23,211	43,171	36,601	57,613
特殊勤務手当の名称	緊急診療待機手当, 夜間特殊業務手当, 地域医療手当, 医師等派遣手当, 分娩手当, 臨床研修医等指導手当, 教育指導手当, ドクターヘリ業務手当, 診療業務等手当, 診療相談等対応手当, 看護補助業務休日勤務手当, 新型コロナウイルス感染症対策従事手当, 医療従事者等処遇改善手当					

令和3年度函館市病院事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（令和4年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

		千円	
(1)有形固定資産	34,296,674		
減価償却累計額	<u>△26,089,792</u>		千円 8,206,882
(2)無形固定資産			49,358
(3)投資その他の資産			
イ 長期貸付金	76,096		
貸倒引当金	△ 39,125		
ロ 出 資 金	148		
ハ 長期前払消費税	<u>355,813</u>		
投資その他の資産合計		<u>392,932</u>	
固定資産合計			千円 8,649,172

2 流 動 資 産

(1)現金預金		121,059	
(2)未 収 金	4,279,456		
貸倒引当金	<u>△ 15,273</u>		4,264,183
(3)貯 蔵 品			44,638
(4)短期貸付金		<u>600</u>	
流動資産合計			<u>4,430,480</u>
資産合計			<u>13,079,652</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)企 業 債		9,020,829
(2)リ ー ス 債 務		829,107

(3)引 当 金			
イ退職給付引当金	<u>4,454,679</u>	千円	
引当金合計		<u>4,454,679</u>	千円
固定負債合計			<u>14,304,615</u> 千円
4 流動負債			
(1)一時借入金		1,310,000	
(2)企業債		1,360,599	
(3)リース債務		329,659	
(4)未払金		1,114,812	
(5)前受金		11,124	
(6)引 当 金			
イ賞与引当金	538,765		
ロ法定福利費引当金	<u>103,769</u>		
引当金合計		642,534	
(7)その他流動負債		<u>65,089</u>	
流動負債合計			<u>4,833,817</u>
5 繰延収益			
長期前受金		11,855,640	
収益化累計額		<u>△10,837,195</u>	
繰延収益合計			<u>1,018,445</u>
負債合計			<u>20,156,877</u>
	資	本	の
	部		
6 資本金			2,799,168
7 剰余金			
(1)資本剰余金		625,218	
(2)欠損金			

イ 当年度未処理欠損金	<u>10,501,611</u>	千円
欠損金合計	<u>10,501,611</u>	千円
剰余金合計		<u>△ 9,876,393</u> 千円
資本合計		<u>△ 7,077,225</u>
負債資本合計		<u>13,079,652</u>

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準および評価方法

(1) 貯蔵品 先入先出法に基づく原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

減価償却の方法 定額法によっている。

主な耐用年数 建物 6～47年

構築物 6～35年

医療用器械備品 3～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

減価償却の方法 定額法によっている。

主な耐用年数 その他無形固定資産 5年

(3) リース資産

減価償却の方法 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損および償還の免除による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。なお、貸倒実績率については、不納欠損処理していない債権のうち、3年経過した債権を貸倒処理額とみなして算出している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度における退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

(3) 賞与引当金および法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産（リース資産を除く）に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定をもって固定資産に整理し、20事業年度で均等額を償却している。

II 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

1 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産および負債の額は、それぞれ451,041千円である。

III 予定貸借対照表（当年度分）に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,982,835千円である。

IV セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

病院事業会計は、市立函館病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院および市立函館病院高等看護学院を運営しており、各病院および高等看護学院で運営方針等を決定していることから、この4つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
函館病院	市立函館病院（函館市港町1丁目10番1号、病床数648床）の運営業務
恵山病院	市立函館恵山病院（函館市日ノ浜町15番地1、病床数60床）の運営業務
南茅部病院	市立函館南茅部病院（函館市安浦町92番地、病床数59床）の運営業務
高等看護学院	市立函館病院高等看護学院（函館市港町1丁目5番15号、定員210人）の運営業務

2 報告セグメントごとの医業収益等

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：千円）

	函館病院	恵山病院	南茅部病院	高等看護学院	合計
医業収益	19,574,876	434,748	346,728		20,356,352
医業費用	19,570,056	636,017	596,719		20,802,792
医業損益	4,820	△ 201,269	△ 249,991		△ 446,440
経常損益	2,669,790	13,038	△ 50,817	490	2,632,501
セグメント資産	11,819,074	699,483	81,901	479,194	13,079,652
セグメント負債	18,769,487	699,566	287,584	400,240	20,156,877
その他の項目					
他会計繰入金 (収益的収入)	1,079,876	266,752	241,903	88,414	1,676,945
減価償却費	553,574	33,683	3,273	12,118	602,648
特別利益	564,741	12,450	7,859	13,292	598,342
特別損失	500	500	500		1,500
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	△ 68,844	53,769	△ 473	△ 11,830	△ 27,378

V リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 2,354千円

1年超 5,476千円

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

リース債務（流動負債） 329,659千円

リース債務（固定負債） 829,107千円

VI その他の注記

1 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

(1) 修学資金貸付金に係る貸倒引当金

当年度において、償還の免除による損失33,000千円を処理するため、貸倒引当金33,000千円を使用する。

(2) 資格取得資金貸付金に係る貸倒引当金

当年度において、償還の免除による損失1,595千円を処理するため、貸倒引当金1,595千円を使用する。

(3) 未収金に係る貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損による損失1,575千円を処理するため、貸倒引当金1,575千円を使用する。

2 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として355,348千円を支給するため、退職給付引当金355,348千円を使用する。

3 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出のうち、前年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）として592,869千円を支給（支出）するため、賞与引当金および法定福利費引当金592,869千円を使用する。